

○米沢市スポーツ推進計画後期改定計画の骨子

基本目標	基本方針	施策	主な事業	成果指標
米沢の未来を共に創りあげるスポーツ文化の確立	1 生涯スポーツ活動の推進	①スポーツの実施率向上	○スポーツイベントの開催 ○市民総合体育大会の見直し ○スポーツ団体主催事業の実施内容の見直し促進、開催支援広報PR	スポーツ実施率 (成人週1回以上)40% スポーツイベント参加者数2,000人 チャレンジデー参加率60% 合宿誘致延べ参加者数1,000人 マラソンボランティア参加者数500人
		②スポーツを通じた健康増進	○チャレンジデーの実施 ○市民スポーツレクリエーション大会の開催の検討 ○健康長寿市民会議、日本体育大学と連携したレクリエーションプログラム等の開発 ○スポーツ団体主催事業の支援 ○FUN+WALK推進事業と健康マイレージとの連携促進 ○「歩く」スポーツ団体等への支援による健康運動意識啓発活動の推進	
		③学校体育による運動習慣の確立と体力向上	○各学校の経営概要に基づく体育授業の充実 ○体育指導に関する研修会の実施 ○部活動の在り方に関する方針に沿った活動の推進 ○小学校体育振興会、中学校体育連盟への支援	
		④地域における生涯スポーツの推進	○総合型地域スポーツクラブへの参加者増加支援事業 ○地区体育協会と連携したスポーツイベントの開催検討 ○学校体育施設等の利用促進	
		⑤スポーツを通じた交流人口の拡大	○米澤上杉城下町マラソンの開催 ○なせば成るスタンプラリーライドの開催 ○合宿誘致事業の補助内容拡充検討、PR活動拡大 ○ホストタウン推進事業の推進 ○スポーツ大使によるPR活動の推進 ○県大会や東北大会等の誘致、開催支援	
		⑥スポーツボランティアの育成	○スポーツイベント開催時のボランティアスタッフの確保 ○ホストタウンボランティアスタッフの募集	
		⑦プロスポーツなどとの連携	○香港フェンシングチーム事前合宿の開催、コミュニティサイトの開催、香港チームの競技会場での応援 ○モンテディオ山形市町村応援デーの開催 ○東北楽天イーグルス等との連携した交流の検討 ○日本アンチドーピング機構からの情報収集、普及啓発	
	2 スポーツ団体の育成	①スポーツ団体の組織強化	○スポーツ協会主催研修会の支援 ○笹川スポーツ振興財団からの情報提供及び活用	総合型地域スポーツクラブ数5団体 スポーツ少年団加入率30% スポーツ少年団指導者有資格率75%
		②総合型地域スポーツクラブの支援	○自分にあった総合型地域スポーツクラブを選択しスポーツ活動に参加できる情報提供	
		③スポーツ少年団の育成強化	○スポーツ少年団本部への補助金交付 ○スポーツ少年団の指導者育成 ○広報誌などによる情報提供 ○リーダー養成講習会の支援 ○各種大会及び交流大会の支援 ○指導者有資格取得に係る補助	
		④任意スポーツクラブの支援	○市内17地区への活動費支援	
	3 競技力向上の推進	①競技力の上上	○全国大会出場補助金による支援 ○合宿誘致事業の推進 ○中学校部活動強化及び支援事業 ○スポーツ協会顕彰事業の支援 ○民間スポーツ施設の活用 ○日本体育大学とのアスリート交流 ○ミズノ(株)アスリートプログラムの導入と実践	全国大会等参加者数100人
		②指導者の養成	○指導者養成講習会や研修会の開催 ○日本体育大学との指導者交流 ○ミズノ(株)指導者プログラムの導入と実践	
	4 スポーツ施設の整備	①スポーツ施設の個別施設計画策定	○スポーツ施設の個別施設計画策定	施設年間利用者数 400,000人
		②安全・安心なスポーツ施設の維持管理	○天候や使用時間による使用制限について、利用者・団体、指定管理者と連携しそれぞれのニーズに対応 ○スポーツ振興くじ助成金の活用 ○スポーツ教室やレクリエーションの拡充	